

広
報

あつま

2006

11

No. 651

いのち満ちる 農(みのり)の里あつま 大いなる田園の町

ぼくたちも
海の男だぜ!



国から
地方へ

平成19年から「財源移譲」によって

税金が変わります！

町民税・道民税

三位一体改革の柱の一つ「税源移譲」は、皆さんの身近で行政サービスを行っている地方団体に、国が集めている税金(所得税)のうちの一部を、移譲(住民税)しようとするものです。
税源移譲に伴い、皆さんに納めていただいている住民税(町・道民税)が来年度から変わります。

住民税の税率が一律10%になります。

住民税の所得割の税率は従来3段階に分けられていましたが、一律10%に変わります。
(※税率は町民税と道民税を合わせたものです)

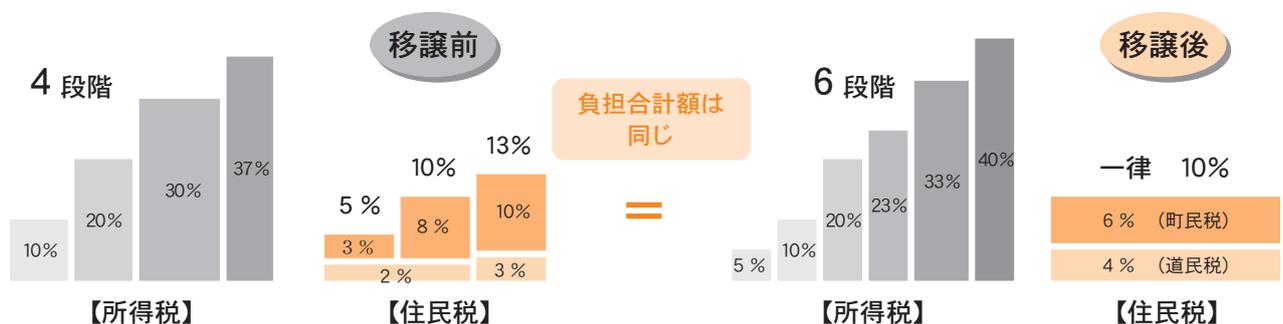


- 住民税について
住民税には、均等の額によって負担する「均等割」と、その人の課税所得金額に応じて負担する「所得割」があり、町民税と道民税を合わせて住民税と呼びます。
均等割額 4,000円 (町民税3,000円+道民税1,000円)
- 課税所得とは？
「課税所得」とは、給与や事業収入から給与所得控除や必要経費、基礎控除、扶養控除、社会保険料控除といった諸控除を差し引いた残りの金額のことです。この「課税所得」に税率をかけたものが「税額」になります。

住民税が増えても所得税が減るため、 両税の合計額は変わりません。

従来の3段階税率における5%の税率適用者は、一律10%の税率になると住民税の負担額は増えますが、所得税の税率が引き下げられます。逆に、住民税の税率が引き下げとなる13%の税率適用者は、所得税の税率が引き上げられます。

税源移譲の前後で『住民税+所得税』の納税者の負担は変わりません。



住民税は平成19年6月徴収分から、 所得税は平成19年1月徴収分から変わります。

住民税は、平成19年6月徴収分（平成19年度住民税 … 前年の所得に対する税負担です）から、所得税は、平成19年1月の源泉徴収税から変わります。

（確定申告については翌年から適用されます。平成19年春の確定申告では従来の税率が適用となります）

● 所得税と住民税の違い

課税時期 所得税は1年間の所得に対してその年に課税され、住民税は前年の所得に対して課税されます。

納税方法 所得税は、原則として確定申告により税額を確定させ納税します。サラリーマン（給与所得者）の場合は、給与の支払いの際に支払者が徴収して納付する源泉徴収制度が採用されており、年末調整で税額は清算されます。

住民税は、町から各個人あてに直接送付される納付書により、6月と10月の2回に分けて納税していただきます（普通徴収）。サラリーマンの場合は、毎年6月から翌年5月までの12カ月に分けて勤務先の会社などが毎月の給与から天引きしています（特別徴収）。

税源移譲前後の税額の計算例 【夫婦+子ども2人（うち1人が特定扶養）の場合】

	税源移譲前		税源移譲後	
	平成18年分	平成18年度	平成19年分	平成19年度
(単位:円)	所得税	住民税	所得税	住民税
給与収入	4,000,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000
給与所得	2,660,000	2,660,000	2,660,000	2,660,000
社会保険料控除	400,000	400,000	400,000	400,000
配偶者控除	380,000	330,000	380,000	330,000
扶養控除	1,010,000	780,000	1,010,000	780,000
基礎控除	380,000	330,000	380,000	330,000
控除合計額	2,170,000	1,840,000	2,170,000	1,840,000
課税所得	490,000	820,000	490,000	820,000
税率	10%	5%	5%	10%
税額	49,000	41,000	24,500	82,000
調整控除額				16,500
差引税額	49,000	41,000	24,500	65,500
税負担合計①	90,000		90,000	
定率減税	(10%)4,900	(7.5%)3,075	廃止	廃止
課税額	44,100	37,900	24,500	65,500
税負担合計②	82,000		90,000	

特定扶養とは、年齢16歳以上23歳未満の扶養親族のことをいい、一般の扶養親族よりも控除額が高くなっています。

人的控除額の差による負担額の減額措置（住民税の調整控除）

税源移譲による負担増減額 0円

定率減税廃止による負担増減額 8,000円

※上記の計算には、均等割額を含めていません。

税制改正により定率減税が廃止されます。

税源移譲によって皆さんが納める税金の総額は変わらないようになっていますが、税制改正によって毎年のように諸控除や減税が縮小されています。定率減税については、住民税においてすでに今年度から半分の7.5%になっており、来年度から廃止されますので、実際には税負担額が増えることになります。

（所得税の定率減税についても平成18年分から半分の10%になっており、平成19年分から廃止されます）

一般会計の状況

歳入

(単位：円)

	予算現額	収入済額	収入率%
町税	2,102,794,000	1,150,768,012	54.7
地方譲与税	151,000,000	50,205,085	33.3
地方消費税交付金	56,000,000	35,499,000	63.4
地方交付税	1,044,762,000	573,465,000	54.9
分担金・負担金	123,600,000	6,510,007	5.3
使用料・手数料	142,722,000	61,453,826	43.1
国庫支出金	402,094,000	61,269,000	15.2
道支出金	302,116,000	57,836,720	19.1
財産収入	41,741,000	14,506,158	34.8
繰入金	201,926,000	150,000	0.1
繰越金	63,219,000	115,065,715	182.0
諸収入	264,314,000	46,338,532	17.5
町債	697,200,000	0	0
その他	58,594,000	35,562,061	60.7
歳入合計	5,652,082,000	2,208,629,116	39.1

歳入のその他の内訳

	予算現額	収入済額	収入率%
利子割交付金	3,600,000	763,000	21.2
配当割交付金	200,000	334,000	167.0
株式等譲渡所得割交付金	200,000	2,000	1.0
ゴルフ場利用税交付金	1,000	1,120	112.0
自動車取得税交付税	32,000,000	12,239,000	38.3
地方特例交付金	21,183,000	21,183,000	100.0
交通安全対策特別交付金	1,400,000	927,000	66.2
寄附金	10,000	112,941	1,129.4
その他計	58,594,000	35,562,061	60.7

歳出

(単位：円)

	予算現額	支出済額	執行率%
議会費	55,075,000	27,014,009	49.1
総務費	184,941,257	104,397,517	56.5
民生費	647,026,000	202,301,411	31.3
衛生費	252,082,000	93,233,573	37.0
農林水産業費	844,917,125	93,205,938	11.0
商工費	39,023,000	25,227,518	64.7
土木費	904,857,522	239,482,704	26.5
消防費	293,735,000	139,031,399	47.3
教育費	463,486,000	203,683,398	44.0
公債費	972,419,000	357,395,891	36.8
給与費	957,484,000	457,417,900	47.8
災害復旧費	33,176,000	11,281,931	34.0
予備費	3,860,096	0	0
歳出合計	5,652,082,000	1,953,673,189	34.6

マチの家計簿

平成18年度各会計の予算執行状況 (平成18年9月30日現在)

皆さんに納めていただいた税金や国・道からのお金は、どのように使われているでしょうか。
 地方自治法第243条の3および町条例の規定に基づいて、今年9月末現在の平成18年度各会計予算の歳入・歳出、地方債、財産の状況についてお知らせします。

一般会計、特別会計を合わせた予算80億1,495万7千円を町民1人あたりにすると、1,570,944円です。
 1世帯あたりでは、3,975,673円になります。

◆町の人口

人口 5,102 人
 世帯数 2,016 世帯

(平成18年9月末現在)

特別会計の状況

市町村の財政には「一般会計」と「特別会計」の2種類があります。

一般会計は、市町村の財政の基本を示す家計簿といえるもので、税金などの収入を示す「歳入」とその使い道を示す「歳出」の2つから成り立っています。

特別会計は、市町村が行っている特別の事業に対して、支出や収入を分かりやすくするために一般会計とは分けて経理するものです。

厚真町には下の表の6つの特別会計があります。



▲京町保育園マラソン大会 (10月16日)

(単位：円)

特別会計名	予算現額	収 入		支 出	
		収入済額	収入率%	支出済額	執行率%
国民健康保険事業	665,700,000	185,483,916	27.9	246,349,029	37.0
老人保健	743,823,000	275,549,000	37.0	289,902,212	39.0
介護保険事業	436,698,000	175,906,389	40.3	172,815,567	39.6
介護サービス事業	104,102,000	26,444,270	25.4	47,007,562	45.2
簡易水道事業	274,474,000	51,765,774	18.9	94,732,890	34.5
公共下水道事業	138,078,000	25,230,587	18.3	71,918,368	52.1

地方債の状況

国などから借り入れた長期間の借入金をいいます。

区 分	金 額
一 般	103億7,553万8千円
簡易水道事業	10億8,127万2千円
公共下水道事業	13億7,434万9千円

※地方債には、元利償還金の全部または一部が交付税算入されるものがあり、一般会計では差し引き5割程度が算入されない純借入金です。

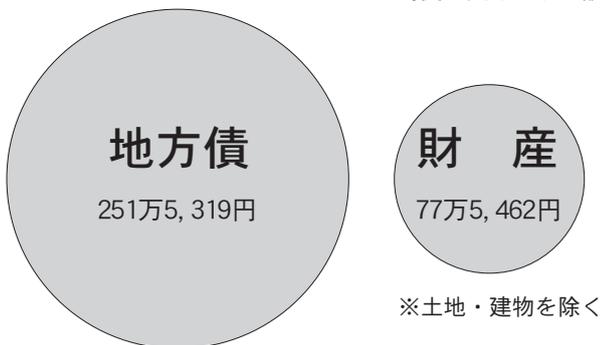
一時借入金の状況

一時的に金融機関から借り入れして支払いに充てるお金をいいます。

区 分	金 額
一般会計	無 し
特別会計	無 し

地方債と財産の比較

町民1人あたりの額



財産の状況

財産の基金は、特定の目的のために資金を積み立てしたり、一定額の資金を運用したりするものをいいます。町には財政調整基金など17の基金があります。

区 分	金額(円)	
出資による権利	173,271,976	
債 権	197,755,100	
基 金	財政調整基金	1,222,444,559
	減債基金	72,596,042
	地域振興基金	500,337,464
	緑化基金	15,917,916
	文化振興基金	17,630,862
	水基金	1,165,358,264
	土地開発基金	18,909,360
	介護給付費支払準備基金	19,317,125
	総合ケアセンター維持運営基金	154,298,687
	庁舎建設基金	302,520,830
	中村教育振興基金	4,039,593
	高齢者グループホーム運営基金	873,982
	公共施設維持補修基金	53,417,048
	かしわ公園スポーツ施設維持補修基金	15,003,210
	簡易水道基金	11,883,371
	公共下水道事業基金	9,858,249
	国民健康保険給付費支払準備基金	976,587
基金 計	3,585,383,149	
合 計	3,956,410,225	

土 地
22,719,183.10㎡

建 物
82,787.78㎡

コミュニティをより

歳末助け合いチャリティー 不用品即売会を開催します

物を大切にする環境づくりをめざし、多くの町民の皆さんから寄付をいただいている「歳末助け合いチャリティー不用品即売会」を今年も開催します。

寄付していただいた品物は安価で販売し、即売会での収益金の一部を歳末助け合い募金に、また、売ることができなかった衣類については繊維リサイクル用としてリサイクル施設に寄付します。皆さんのご協力ご来場を心からお待ちしています。



▲昨年の即売会の様子

■開催日時

12月1日(金)午前10時～12時

■開催場所

総合福祉センター2階青年室

寄付していただける方は
次のようお願いします

■衣類、運動用品、台所用品の寄付をお願いします(衣類については洗濯してあるもの)

■家電用品、家具など大きくて運びにくいものはお断りしています。

■11月27日(月)から30日(木)午前までに地区のコミュニティ推進員のお宅または会場になる福祉センターまでお寄せください

☎問い合わせ先

厚真町コミュニティ運動推進協議会
事務局 役場町民課生活環境係
☎27-2321 内線232

※不用品即売会の衣服と繊維リサイクルの衣服の両方を寄付していただける方は、お手数をおかけしますが、それぞれ分別してお寄せください。

繊維リサイクル用衣服の 回収にご協力を

繊維リサイクルとは、古衣料をウエス(工業用雑巾)に再生することです。ウエスは自動車整備工場、家具工場、印刷工場、ガソリンスタンドなどで使用されています。

「チャリティー不用品即売会には古すぎてだめだけど、繊維リサイクル用としてなら良いかな」という衣服がありましたら寄付をお願いします。ごみの減量、資源の再活用にご協力を。

× 回収できないもの

あ行	厚地ジャケット、裏地つきスカート(ブラウス)
か行	くつ下、毛糸もの、コート
さ行	ジャージ、ジャンパー、ジーパン、スーツ、背広、セーター
は行	ハギレ、ハンカチ、パンツ、布団、フリース

■上記以外の品目でも汚れのひどいもの、臭い(ペットなど)のあるものについてはご遠慮ください。

○ 回収できるもの

さ行	シーツ、シャツ、ステテコ、ズボン下
た行	タオル、タオルケット、Tシャツ、トレーナー
は行	パジャマ、バスタオル、バスローブ、布団カバー、ブラウス、ベビー服、ポロシャツ
わ行	ワイシャツ

■必ず洗濯してあること。ボタンやファスナーはそのまま構いません。

社イ ■ ■
セ推 地 回
ン進 区 収
タ員 の コ 場
ーの コ ミ 所
まお ミ ュ ニ
で宅 ュ ニ
かカ ニ
福テ

30 11 ■
日 月 回
(木) 27 収
午 日 期
前 (月) 間
ま から

第7回 健康ふれあい マラソン大会

澄み渡る秋空の中ランナーが駆け抜ける！



第七回を迎えた健康ふれあいマラソン大会が十月九日体育の日、町スポーツセンター周辺を会場に行われました。
三ヶ、五ヶの男女の部、ファミリーの部に町内小中高校などから計百三十六人が健脚を披露。秋晴れの絶好なコンディションにも恵まれて、四つの大会新記録が誕生しました。

第7回健康ふれあいマラソン優勝者 (各部の右は男子の部、左は女子の部、敬称略)

※中学生、一般男子は5ヶ、ほかは3ヶ。

一年生の部



松原望実(中央小)
18分55秒



佐藤伸宇(上小)
18分48秒

二年生の部



谷口歩紀(中央小)
18分46秒



田沼祐騎(上小)
15分31秒

三年生の部



海沼なつ実(上小)
15分13秒 新



松井祐也(中央小)
14分36秒

四年生の部



中島結衣(富野小)
14分40秒 新



宮坂誠也(上小)
12分58秒 新

五年生の部



佐藤明香里(上小)
15分50秒



山家郁也(富野小)
12分57秒

六年生の部



中島華奈(富野小)
13分34秒



渡部勇樹(富野小)
12分48秒

中学生の部



中島真矢(厚南中)
15分35秒



段坂 徹(厚南中)
26分11秒

一般の部



鬼頭早春(錦町)
13分13秒 新



佐藤 力(共栄)
19分37秒



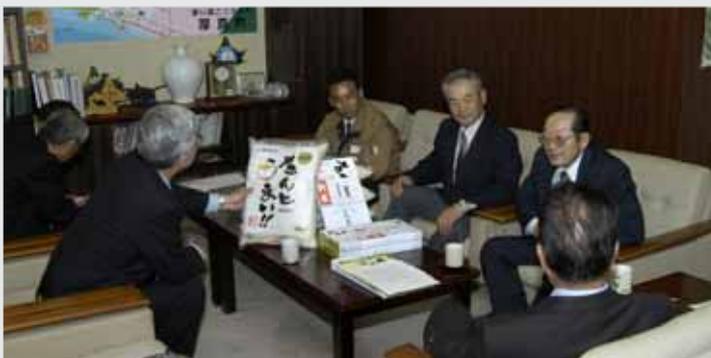
JAから町へ新米が寄贈

十月二十五日給食で提供され子どもたちが舌鼓

JAとまこまい広域（浅野勝善組合長 から十月十六日、町へ新米のたんとうまい（ほしのゆめ）四十キなどが寄贈されました。

浅野組合長をはじめ三人のJA関係者が町長室を訪れ、藤原町長や幅田教育長と懇談。浅野組合長は「今年の米は倒伏もなく、きれいで艶がある。昨年以上の品質だと思ふ」と話し、藤原町長は「いただいた新米は、学校給食に使用する。子どもたちも喜ぶと思ふ」とお礼を述べていました。

二十五日に、町学校給食センターでは新米をワカメ入りのおにぎりに調理し、町内の小中学校に配食しました。給食を食べた松永将弥くん（厚真中一年）は「新米はやつぱり艶が違う。すごくおいしい」とおにぎりを頬張っていました。



町長室で新米を寄贈（上）と厚真中学校1年生の給食風景

「げんき森」で大きく育って！ 私が植えた苗木

上厚真小学校（横山守校長）で10月25日、同校に隣接する森を、子どもたちがこの森での体験を通して、自然に親しむことができる「げんき森」とし、その記念にトドマツとアカエゾマツの苗木の植樹を行いました。

いぶり森づくりセンターなどが全道的に進めるいるこの事業に、本町の上厚真小学校が指定され、約60本の苗木を5・6年生が植樹しました。高安祐都くん（5年）は「今は僕たちより小さい木だけど、見上げるくらいの大木になってほしい」と植え込んでいました。

センター職員
の指導で
植樹する
児童



笑顔で接客するあすなるの栃木さん



丹精込めてこしらえた 厚真の逸品をどうぞ

第23回東胆振物産まつりが10月26日から29日までの4日間、苫小牧市内の駅前イベントホールで行われ、本町の特産品が人気を呼んでいました。

JAとまこまい本所から「たんとうまい」、同女性部厚真支部から「おふくろみそ」、市原精肉店から「あづまジンギスカン」、木村米穀店から「米のシフォンケーキ」、手作りグループあすなるから「シソジュース」などが出品。

厚真の特産品を目当てに来場するお客さんも多く、厚真の店舗は賑わいを見せていました。

まちの話題

3トン車にいっぱい！ ヒマワリ刈り取り



刈り取り作業の様子と彩りを添えたヒマワリ(8月)

浜厚真景観整備振興会(館山睿会長)が今年の六月に国道二三五号線沿い用地に種を蒔いたヒマワリの収穫作業が、十月十一日に行われました。

収穫したヒマワリは苫小牧工業高校に寄贈され、同校では種子を取り分け、取り組んでいるバイオディーゼルの燃料として二次利用されます。振興会の会員や六人の同校教諭・生徒、苫小牧バイオマス研究会、町職員など約三十人が、三十五アールに植えられた約二万本のヒマワリの頭部を刈り取りました。

館山さんは「学校で種を調べたところ油の割合が多く、生徒も喜んでくれると思う」と話していました。

外国文化に触れ楽しいひととき

10月27日、総合福祉センターでハロウィンパーティーが行われ、町内の小学生約120人が集まり、外国文化に触れ楽しいひとときを過ごしました。

外国の文化を紹介しようと、本町の英語指導助手が中心となって行うこの事業は、今年で10回を超え、毎年100人以上の子どもたちが集まる人気の事業。

現英語指導助手のジェニファー先生やその友人たちと、多彩なゲームで遊ぶ子どもたちの無邪気な笑顔と笑い声が会場にあふれていました。



腹話術で交通安全を学んだよ

京町保育園とさくら保育園(軽舞)で10月27日、川村高康さん(安平町)の腹話術による交通安全教室が行われました。

川村さんは腹話術を始めて20年以上になり、毎年、町内の保育園や福祉施設を訪問。コウちゃん人形と繰り広げる昔話や交通安全の腹話術に、子どもからお年寄りまで喜ばれています。

川村さんの演じる腹話術に、園児たちはクギづけになっていました。



いい総練習ができたよ お年寄りと園児が鑑賞

十月十八日、中央小学校(近藤茂校長)で学芸会の総練習が行われ、みつば保育園児や豊厚園、ともいきの里に入居されている方々が鑑賞しました。

児童たちも四日後に迫った学芸会に向けて本番さながらの演劇や演奏を披露し、園児やお年寄りから拍手が送られていました。

総練習は、地域に開かれた学校として、毎年、一般公開されています。

練習の成果を聴いて 厚中吹奏楽部定期演奏会

十月二十九日、厚真中学校(高橋啓夫校長)吹奏楽部(部員十三人)の第八回定期演奏会が同校の体育館で行われ、地域の方々や保護者など約六十人が部員たちが奏でる演奏に聞き入りました。

高橋翔子部長(三年)が「練習の成果を聴いて」とあいさつし、七月に日胆地区コンクールで銅賞に輝いた「アバコ序曲」など十数曲を演奏し、会場から大きな拍手が送られていました。



出 会

い

き

い

き

ふるさと

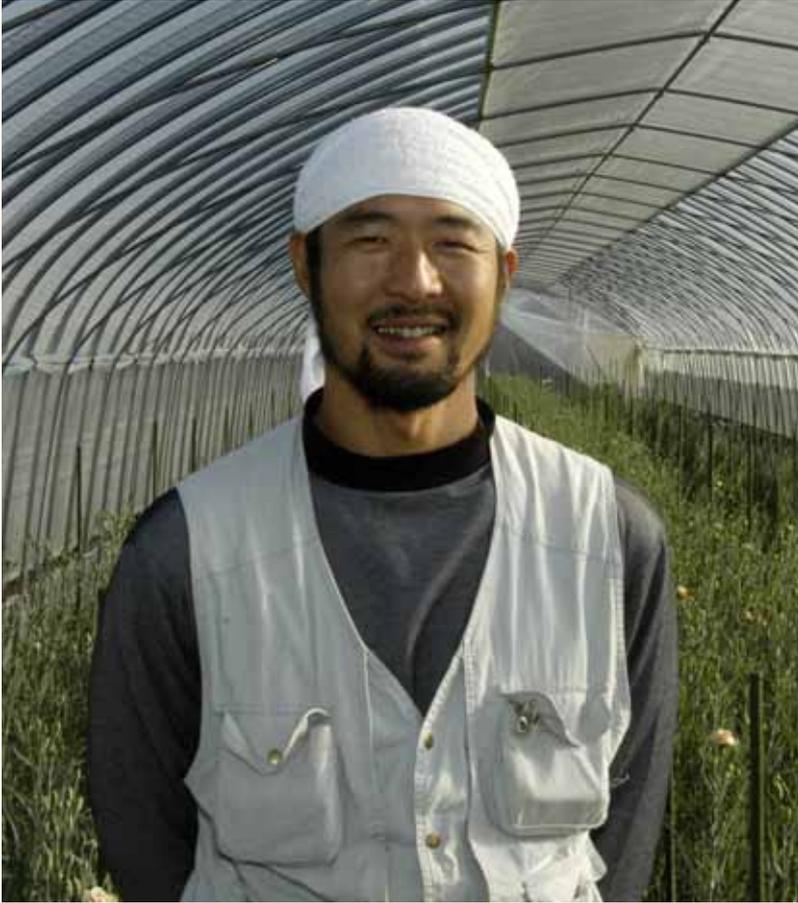
凶

鑑



絶えず上を向いて歩んでいきたい

鯉沼 兼本 泰ひろ 光みつさん (34歳)



千葉県出身で大学の工学部工業化学科を卒業すると同時に北海道に渡ってきた兼本さん。

最初は軽種馬の牧場で六年間働き、二年間の農業研修を経て、平成十四年から農業の道を歩み始めた。今は、ホウレン草のハウスを六棟、スプレーカーネーションなど花卉のハウス二棟が兼本さんの仕事場だ。

「農業も職業のひとつ。気がついたら自然とその道を歩んでいる自分がいましたね」と就業した当時を振り返る。現在、東胆振地区の新規就農者で組織するニューフロンティア東胆振の会長を務めている。「一番若いからならされたんですよ」と笑う兼本さん。

工業化学を専攻していたこともあり、施肥設計を自分で立てると言う。「水に薬品を溶かすのと違って、土に肥料をまくことは、先を

予測するのはむずかしい部分もあるけれど、勘にはあまり頼りたくない。数字を見ないと不安なんですよ」と研究肌は生きている。

「ものが採れたときは確かにうれしいですが、農業を始めてたかが五年ですよ。納得してしまったら成長しないと思っています。いつも苦労しているなあと思うときもあるけれど、それは苦労じゃないかもしれない。絶えず上を向いて頑張るだけ」と妥協を許さない表情は、自分の未来を真っ直ぐ見つめているよう。

学生時代から付き合いのあった同じく千葉県出身由紀さんと結ばれ、かわいい盛りの四歳の娘さんと三人暮らし。「農作業で疲れた体を癒してくれるのは家族の団らんですね。ホッとするのは家族の団らんと北の大地にしっかりと根を張る兼本さん家族だ。



▲娘さんの海音うみねちゃんと兼本夫妻

私の大切な家族

カール ♂ 3歳 (犬・ビーグル)
 さんちゃん ♀ 4歳 (猫・三毛^{みけ})

鹿沼 山口 英雄 さん家族



娘さんの横に座るカールと奥さんに抱かれるさんちゃん

カールは、近所でビーグル犬の子どもが生まれたのを機会に分けてもらい、さんちゃんは、家に寄りつくうちにいつしか山口家の一員に。

犬と猫は仲が悪いものですが、山口家のカールとさんちゃんは大の仲良し。「冬になると寄り添って寝ているんです。まさに共存って感じですよ」と動物好きの奈津美さん（厚南中3年）。

「カールは、家の人やさんちゃんにだけに吠えるけど、家に来る人には吠えないですよ。番犬にはならないですね」と奥さんの純子さんは笑う。

「でも、『よし！』がご飯を食べる合図で、冗談で『よしこ』『よしお』と言っても絶対食べないお利口さんのところもあるんですよ」。

本

私の出会った素敵な本

「マンゴーのいた場所」

ウェンディ・マス／作、金原瑞人／訳

軽舞 三浦 有貴 さん

小さいころから本が好きで、軽舞小学校の高学年の時には、低学年へ本の読み聞かせをしてあげていた三浦さん（厚南中1年）。

紹介してくれた本の「マンゴーのいた場所」は、手にとってプロローグを読んで気に入って買い求めたといいます。「主人公のミアは共感覚者。共感覚は文字や数字に色や香りが見え感ること。冒険もので、感動のラストが待っているんです」。

神戸にいるおばあちゃんから定期的に本が送られてくるそうで、「箱につめて送ってくれるんです。開けるのがすごく楽しみですよ」。

本棚には、今まで読んだ本が大切に並べられている三浦さん。

「自分だったらこうするのになあと思いながら本を読んでいます。本の世界に入りこんだら時間の経つのが早くて、勉強するのを忘れちゃいます」と笑顔を見せた。



みんなの広場

係に寄せられた声



みんなの

みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●総務課広報聴係 電話 27-2321 FAX 27-2328

教えて！

毎月楽しみにしています。

総合ケアセンター「ゆくり」の名前の由来は何ですか？

(40歳代/女性)

お答えします

町民に、いつでも気軽に訪れてもらいたい、「ゆくり」の、自分の体力や症状に合わせて利用し、いつまでも健康でいてほしいとの願いを込めて付けられました。

総合ケアセンター「ゆくり」では、溪仁会円山クリニックからの派遣を受けた作業療法士とトレーナーを配置して機能訓練室、流水プール、健康増進室で介護予防や体力増進事業を展開しています。

平成十七年度の利用者は、延べ五千四百人となっています。

(役場保健福祉課健康管理係)



感謝しています！

社会福祉協議会主催のホームヘルパー二級講座を受講しています。社会福祉協議会のみならず、とても親切なので、感謝しています。

(40歳代/女性)

こんにちは！役場●●●係です

課係
課係
財政課
賦課
奥村与志照



日頃より町税についてご理解ご協力いただきありがとうございます。私は法人住民税、軽自動車税の課税業務や、税務窓口で所得証明書等やトラクター・原付等のナンバープレートとの交付も行っていきます。わかりやすい説明を心がけていますので、ご不明な点などありましたらどうぞお気軽にお問合わせください。

課係
推進係
まちづくり
統計
田中吟詠子



昨 年実施の国勢調査と、先月実施の事業所・企業統計調査では、皆さんにご協力いただきありがとうございました。

国調の一次結果では、道内の人口増の町は、一位東神楽、二位虻田、三位音更でした。一位と二位はそれぞれ旭川と帯広の隣町です。わが町も苦小牧、千歳の隣町として人口増を目指しつつ、これからも頑張ります。

役場内の庶務、選挙などの事務を担当しています。

いろいろなことを日々学習していきたいと思っていますので、これからもよろしくお願ひします。

課係
職員
阿部雄史



子育て支援センターが開設してから三年目になります。

子育て中のお母さんたちに、安らぎの場の提供と、人と人が触れ合うことの楽しさを知ってもらいたいと思っています。ボランティアの皆さんにもお手伝いしていただき、遊びに来てくださる方に満足してもらえよう頑張っています。

家族や地域の人にも気軽に利用していただきたいと思いますので、ぜひ遊びに来てください。

課係
支援係
保健福祉
子育て
細井恵子



人のうごき

10月1日～10月31日届出分



キッズ 12月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
水曜の午後はサークル活動利用日です。いろいろな集まりの場として気軽にご利用ください。(要予約)				1 開放日
4 開放日 『ジェニファーと遊ぼう』	5 開放日 保育園ホール 開放日	6 ぴよぴよ広場	7 乳幼児相談 午後は開放しています	8 開放日
11 開放日	12 開放日	13 なかよし広場 『割り箸で動く うさぎさん』 *前日までに予約してね!	14 開放日 保育園ホール開放日	15 開放日
18 開放日 『ジェニファーと遊ぼう』	19 開放日	20 クリスマス会 ★『ペットボトルの アニマルベル』 ★ゲーム・おはなし *前日までに予約してね!	21 休館日	22 開放日
25 開放日	26 開放日	27 開放日	28 開放日	29 開放日

★今年の「ゆうゆう島」開放は29日(金)までです。

★子育て支援センター「ゆうゆう島」ホームページはこちらからどうぞ!
厚真町ホームページ <http://www.town.atsuma.hokkaido.jp/>
→各課からのお知らせ→保健福祉課→子育て支援センター「ゆうゆう島」

＊利用時間 午前10:00～11:30 午後1:00～4:00

＊『ぴよぴよ広場』 第1・3水曜日の午前中(予約はいりません)
0～1歳までのお子さんとご家族が対象です。お子さんを自由に遊ばせながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。

＊『なかよし広場』 第2・4水曜日の午前中
1歳～就学前までのお子さんとご家族が対象です。手遊び・ゲーム・製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。

＊『ジェニファーさんと遊ぼう!』 開催日の午前中
カードや手遊び、うたなど英語を使って楽しく遊びましょう。

＊開放日には、お気軽に遊びに来てください。

＊電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、そのほかお問い合わせなどは
☎27-2321(役場)内線237 子育て支援センターへ!!

マチの善意

ホツとひといき

普通、歳を重ねるごとに、行動や思考などは落ち着いてきたりするはずで、もちろん私もそうなるだろうと期待していました。

でも、私のオッチョコチヨイぶりは、そんな期待に反してますますひどくなる一方です。最近で一番ひどいなと思っただのは、壁に立ってかけていた自転車のハンドルに頭から激突して跳ね返ったことです。自転車の存在をすっかり忘れていたので、勢いもよく、くつききりと跡がついて大きなたん

こぶができました。この歳でおでこにこぶを作るなんて思いもよらなかつたです。ほかにも、足の小指を家具などにぶつけてしまうのはしょっちゅうで、熱い物を食べて口の中の皮がペロツとむけたり、頬の内側を食べ物と一緒に噛んでしまうこともよくあります。

自然に備わってくるものではなく、自分で努力しなければならぬのですね、きつと。気をつけている「つもり」では、いつまでたっても変わらないか。(藤)

「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に、今月は『図書券』をプレゼントします。

問 題

最近テレビや雑誌などでもおなじみの「メタボリックシンドローム」。これは何症候群のことでしょうか?

【ヒント】10月号の広報を見てね。

▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。

▶しめ切り(当日消印有効) 11月27日(月)

▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120
厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)

【10月号の答え】 職場体験学習

【10月号の正解者】10月号の応募者は4人で、全員正解でした。正解された方には、後日賞品を発送します。

Quiz・クイズ



ちゅうおうしょう ねん
中央小 1年

さわだ しやうま
澤田 昇磨くん(7)

「消防自動車を描きました。絵を描くのは楽しいです。タイヤを大きく描くのを頑張ったよ！」



ぼくたちの作品



ちゅうおうしょう ねん
中央小 3年

おがわ りゅうせん
小川 龍泉くん(8)

「ぼくが描いたひまわりです。種のところを工夫しました。うまくかけてうれしかったです！」

ぼくの・わたしの
クラスじまん

ともだちっていいな

その64 上厚真小学校



紹介してくれたのは…

上厚真小学校 3年生のみなさん

(書いてくれたのは) 海沼 なつ美さん
織田 京華さん

「わたしのクラス」
私たちのクラスは、男子七人女子九人、先生も入れて十七人の楽しいクラスです。私たちの学級目標は「よく考える子」「助け合う子」「きたえる子」です。みんなで学級目標をめざしてがんばっています。ふだんはケンカをすることもありませんが、男子はおもしろいことをしてわらわらせてくれたり、女子はこまっている人にやさしくしてくれたりします。先生は、こわいときもあるけどとてもおもしろい先生です。
この間の学習発表会では、詩の群読をしました。グループに分かれて毎日練習をしました。本番では少しまちがえた所もありましたが、練習のときより大きな声でうまく発表することができました。

厚高インフォメーション



90

見 学 旅 行

厚真高校二年生は、十月十六日から四泊五日の日程で京都・奈良・東京へ見学旅行に行ってきました。高校生活最大の行事である見学旅行は、天候にも恵まれ、生徒は、楽しい思い出をたくさん作って帰ってきたようです。

一日目は、奈良を見学し、東大寺の大仏、法隆寺の五重塔などを見学しました。生徒は、それらの建築物を教科書などで見るより大きく、迫力があつたと感じたようです。

二日目は大阪や京都を自主研修しました。自主研修では、慣れない場所での電車の移動で、路線も多く苦労したようです。また、満員電車が大変だったようでした。三日目は、東京での自主研修で、生徒はお台場や渋谷などを見学しました。夜、東京タワーに行き東京の夜景がきれいだった、東京は人が多かったなど感想を持ったようです。

ある生徒は、見学旅行を経験して厚真が最も良いと感じたようです。生徒は、見学旅行を通していろいろな経験をし、成長して帰ってきたようでした。

今月の記念日

11月11日は「おりがみの日」

数字の「1」が四つ並ぶこの日。その1を正方形の折り紙の一边とし、全部で四辺となることから、日本折紙協会が制定しました。同時にこの日は世界平和記念日（第一次世界大戦が終結した日）でもあり、平和を願う折り紙のイメージを表しています。同協会では月刊『おりがみ』の発行や「世界のおりがみ展」「折紙シンポジウム」の開催など様々な活動を行っています。折り紙とは、紙を用いて「折る」という手法で、さまざまな形をつくり出すことです。一枚の紙から美しい花やかわいい動物などを折ることができ、折り紙は、日本に古くから伝わる文化として、たくさんの人々に親しまれてきました。折り紙は、趣味だけでなく、教育やリハビリテーションに効果があることも分かっています。

平安時代に、それまで布で包んでいた贈り物などを、紙を使って包むようになりました。やがて、贈り物を包んだときに紙に折り目がつくことに着目し、包みを美しく折って飾るようになりました。その後、武家の作法にも使われるようになり、流派も生まれました。現在に残る礼法の名残りとしては、熨斗や雄蝶、雌蝶などがあります。そして、紙の生産が増えるに従い、江戸時代には庶民の遊びとして広まってきました。

江戸時代に生まれ、育まれてきた作品に加えて、明治以後には、ドイツの教育者フレイベルによるドイツの幼児教材（恩物）として考案された折り紙も取り入れ、再構成された作品が、「おりづる」や「やっこ」など、現在「伝承折り紙」と呼ばれているものです。

「折り紙」という言葉には書画や刀剣などに付けられる鑑定書の意味もあり、慣用語の「折り紙付き」（ものごとや人物などについて世間一般の評価が定まっていること）はここからきています。

文 芸 あ つ ま ◆ 短 歌 ◆

われ植えし丹沢栗の実が生りて栗おこわ炊き秋を味はう

（新町 中田 八重）

沸ふつとりんごのジャムを煮詰むれば厨にあまき香りたちきぬ

（本郷 飛谷 愛子）

秋仕舞いしている母の後背はどこか似ている「落穂拾ひ」に

（本郷 武田 弘子）

（あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十一号』から抜粋）

油断しないで！インフルエンザ

インフルエンザとは、インフルエンザウイルスによる呼吸器の感染症です。ウイルスが体内に侵入すると二〜三日前後の短い期間で突然高熱となり、ほかの人にも感染させてしまう強い感染力を持っています。

インフルエンザは、肺炎などの合併症を招き、重症化することが多く、死に至ることもある注意すべき病気です。

特徴的なインフルエンザの症状

くしゃみや発熱など、症状が風に似ているものもありますが、インフルエンザは高熱や頭痛、筋肉痛や全身のだるさが風邪より強く現れます。

	インフルエンザ	風邪
原因	インフルエンザウイルス	種々のウイルス、細菌など
感染力	非常に強い	一般的に弱い
潜伏期間	2日前後	数日
合併症	肺炎など	まれ
致死率	65歳以上で高くなる	低い
症状の特徴	高熱、頭痛、筋肉痛などの全身症状	くしゃみ、鼻水、発熱

ハイリスクグループの人は要注意

ハイリスクグループとはインフルエンザに感染すると合併症や二次感染、持病の悪化などで症状が重くなる人を指します。

高齢者の場合、インフルエンザにかかっても高熱や全身倦怠感などの自覚症状があまり現れず、微熱や食欲不振、不快感程度で持続する場合があります。気づかずに放置していると、急変して衰弱や肺炎を起してしまうこともあります。

インフルエンザおよび合併症による肺炎の死亡者のうち、九割以上が六十五歳以上の高齢者というデータもあり、また、慢性的持

これらに該当するとハイリスクグループと考えられます

- ・ 高齢者（65歳以上）
- ・ 幼児
- ・ 妊産婦
- ・ 心臓に病気を持つ人
- ・ 腎臓に病気を持つ人
- ・ 免疫不全状態の人
- ・ 慢性疾患の人（気管支喘息、糖尿病など）
- ・ 糖尿病など代謝異常のある人

病が悪化する危険もあります。

インフルエンザには予防接種が有効です

インフルエンザは通常、冬（十二月〜三月）に流行します。鼻やどの線毛の働きが低温・乾燥の冬には弱まりがちで、インフルエンザウイルスなどが体内に入りやすくなるからです。インフルエンザに感染しないためには、三つの約束が必要です。

約束1 感染経路を遮断する

インフルエンザウイルスを体内に侵入させないために、うがい、手洗い、部屋の換気で感染経路を断つようにする。

約束2 ウイルスを近づけない

感染しないように気をつけるのはもちろん、自分が感染している人にうつさないように外出を控

予防接種の助成について

65歳以上の方（60〜64歳で一定の疾患を持つ方も含む）は、接種費用の一部が町から助成され、残りが自己負担となります。詳しくは、個別通知した案内をご覧ください。

医療機関	助成対象期間	自己負担額	備考
町内 あつまクリニック 厚真リハビリ 付属診療所	平成18年 11月1日(水) ～12月29日(金)	1,000円	町外で接種された方は、医療機関で支払った額のうち、最高で1,500円までを助成します。領収書を添えて保健福祉課へ申請してください。
町外の医療機関		各医療機関の料金負担額が異なります	

※事前に医療機関にお申し込みください。

えたり、マスクをしたりする。

約束3 抵抗力をつける

抵抗力をつけるためには、予防接種が有効です。接種してから抵抗力がつくまでに二週間程度かかるため、十二月中旬までに接種するとよいと考えられています。

苫小牧夜間休日急病センター（内科・小児科のみ）

曜日	受付時間	(住所) 苫小牧市旭町2-5-4 (電話番号) 0144-35-0001
月曜日～金曜日	19:00～翌朝7:00	
土曜日	14:00～翌朝7:00	
日曜日	9:00～翌朝7:00	
年末年始(12/31～1/3)	9:00～翌朝7:00	

※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。

★「苫小牧医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。

<http://www.toma-med.or.jp/>

また、携帯電話のインターネットアクセスで休日当番医のWebサイトにアクセスできるようになりました。

携帯電話用 URL <http://www.toma-med.or.jp/phone/>

※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承願います。

当番医変更のお知らせ

先月号に掲載しました11月の当番医について、変更がありましたのでお知らせします。

(内科系)

11/12 方安庵青雲町クリニック
→鈴木小児科内科医院
(しらかば町)

11/19 鈴木小児科内科医院
→方安庵青雲町クリニック
(青雲町)

11/26 みなかみ医院
→たかやなぎ小児科
(日新町)

保健の掲示板

12月



おかあさんの『ソフトエアロとストレッチ』

とき 11/29(水) 10:15～11:15
ところ 子育て支援センター ゆうゆう島
対象 就学前までのお子さんをお持ちのお母さん(託児あります)
申し込み お早めに子育て支援センターへご連絡ください(15組になりしだい締め切ります)
持ち物 タオル、水またはお茶 **服装** 動きやすい服、運動靴
内容 ゆくりから運動実践指導者がきて指導してくれます。
 いい汗をかいて、子育てのストレスを解消しましょう!



乳幼児健康相談

とき・ところ 7日(木)
 10:00～11:00 子育て支援センター
 13:30～14:30 厚南会館
対象 生後2カ月～14カ月までのお子さんと保護者
持ち物 母子手帳、バスタオル

母親教室

とき 18日(月) 13:30～16:00
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象 町内にお住まいの妊婦さん
持ち物 母子手帳、筆記用具
申し込み 14日(木)までに保健福祉課健康支援係(保健師)へご連絡ください。
その他 動きやすい服装でお越しください。

三種混合予防接種

とき 18日(月)～22日(金)
 ※21日(木)午後は休診です。
ところ あつまクリニック
受け付け 接種希望当日に保健福祉課で受け付けを済ませてください。受付時間は9:00～16:00です。
対象 1期初回－初めての 경우에는、生後3カ月から12カ月までが標準的な接種年齢となります。1期初回を1回以上接種して、生後12カ月を超えている場合は48カ月までにできるだけ終了させてください。
 ・1期追加－1期初回接種(3回)終了後、12カ月から18カ月までに接種してください。
 ※上記以外の場合は町保健師にご相談ください。
持ち物 母子手帳、印章

MR混合(麻しん・風しん)予防接種

とき 11(月)～15(金)
 ※14日(木)午後は休診です。
ところ あつまクリニック
受け付け 接種希望当日に保健福祉課で受け付けを済ませてください。
受付時間 9:00～16:00です。
対象 ①生後12カ月～24カ月までのお子さん
 ②平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれのお子さん(小学校就学前の1年間にあたるお子さん)
 ※上記以外の場合は町保健師にご相談ください。
持ち物 母子手帳、印章

12月の日曜・祝日当番医

日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話番号
3日(日)	内科系	苫小牧澄川病院	澄川町7-9-18	(0144)67-3111
	外科系	神谷病院	桜木町2-25-1	(0144)71-2351
10日(日)	内科系	みなかみ医院	新中野町3-5-18	(0144)32-2335
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	(0144)36-1221
17日(日)	内科系	三好内科胃腸科クリニック	豊川町3-6-1	(0144)75-7711
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	(0144)72-7000
23日(土・祝)	内科系	やまざきこども医院	大成町2-3-1	(0144)75-1133
	外科系	苫小牧東部脳神経外科	沼ノ端230-117	(0144)53-5000
24日(日)	内科系	苫都病院	若草町5-10-21	(0144)34-2135
	外科系	山下医院	大成町1-7-3	(0144)72-8828
31日(日)	内科系	苫小牧東病院	明野新町5-1-30	(0144)55-8811
	外科系	三上外科整形外科	元中野町3-8-14	(0144)33-7815

(診察時間) 9:00～17:00
 当番医は変更になることがあります。
 新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。
 (お知らせ)
 『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。
 ホームページアドレス
<http://www.qq.pref.hokkaido.jp>
 電話 フリーダイヤル 0120-20-8699
 携帯電話・PHSからは 011-221-8699

暮らし くらしの便利帳を 作製しました

まちづくり推進課では移住・定住事業の一環として、暮らしに役立つ情報をまとめた「あつまっぷ」を作製しました。

この冊子は厚真町への転入者に配布するため作製したもので、役場窓口での各種手続きや医療、救急、防災、福祉、子育て、教育、スポーツなどの行政情報をはじめ、体育・文化団体やスポーツ少年団の連絡先、町内各交通機関の時刻表まで、生活に必要な最低限の情報が網羅されています。

ご希望の方は、役場まちづくり推進課にお問い合わせください。

■問い合わせ先

役場まちづくり推進課

(☎27-2321内線322)



▲作製したあつまっぷ

情報 厚真町の地域情報化の 予定は?

現在、厚真町では地域の情報化

を推進するため、各種の整備の方策を検討中です。

内容は、次のとおりです。

- ・各種（次の設備等）情報通信網の整備計画の策定
- ・インターネット通信の高速化を図るブロードバンドの推進
- ・公共施設等間の情報通信ネットワークの構築

- ・情報通信技術を活用した各種の住民サービス等の導入
- ・地上デジタルテレビ放送の難視聴地域の解消方策 など

整備予定の時期は、平成19年度から整備計画の策定に着手し、平成22年度末（現在、放送されている地上アナログ放送が平成23年7月に終了する）までに整備を終了する考えです。

通信網のシステムや機器の整備は、光通信や無線、有線方式などあらゆる方式が考えられることから、地域の実情にあつた最適な方法による整備を進めたいと考えています。いずれの方式も情報通信基盤の整備導入には多額の費用がかかることが予想されますので、効率的な方式による整備を図っていくことにしています。

また、平成19年度には地上デジタルテレビ放送の難視聴地域を把握する全町調査を予定しています。詳しくは、今後発行される「広報あつま」などで周知しますので、皆様のご理解とご協力を

お願いいたします。

■問い合わせ先

役場まちづくり推進課

(☎27-2321内線322)

講座 坂井美恵子さんの 料理講座を行います

NHK室蘭放送局では、テレビなどでおなじみの管理栄養士、坂井美恵子さんによる料理セミナー「NHKほくほくテレビ ヘルシークッキング 坂井美恵子のワンポイント講座」を厚真町で行います。

厚真町の「ばれいしょ」や「おふくろみそ」などの素材を使って、健康でおいしいオリジナルメニューを紹介してもらいます。

参加を希望する方は、次により申し込みください。

■講座日時

11月19日(日) 午前11時30分開

始、午後0時30分終了予定

■会場

総合ケアセンターゆくり

■参加方法

参加は無料ですが、入場整理券が必要です（1人1枚）。

■締め切り

先着順で受け付けし、定員（40人）になり次第締め切ります。

■その他

放送の予定はありません。

■問い合わせ先

申し込み先

NHK室蘭放送局「ヘルシークッキング」係

(☎0143-22-7271)

検査 エイズ検査を 実施します

12月1日は、世界エイズデーです。苫小牧保健所では、この事業の一環として、休日や夜間の検査を実施します（要予約）。

匿名、無料で実施しますので、感染の心配のある方は、エイズの検査をおすすめします。

■検査日時

12月3日(日)、4日(月)、5日(火)

※時間はお問い合わせください。

■問い合わせ先

苫小牧保健所エイズ専用電話

(☎0144-35-7474)

相談

本人や家族の 悩み・心配ごと

本人や家族の悩み、心配ごと、生きがい活動など生活全般にわたる相談をお受けします。

相談によっては、各種関係機関・団体への調査・照会を行い、きめ細かく対応します。

また、高齢者の無料職業相談紹介も行います。

■開設日

月曜日から金曜日

※祝日、年末年始は除きます。

■相談時間

午前9時から午後5時まで

■相談方法

電話、来所、手紙、ファックスなど

■相談料 無料

■問い合わせ先

(財)北海道長寿社会振興財団
北海道高齢者総合相談センター
(☎060-0002札幌市中央区北2条西7丁目かどる2・7、
☎011-251-2525、FAX
011-251-6156)

12月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。

◆午前10時開講：1日(金)、4日(月)、6日(水)、8日(金)、11日(月)、13日(水)、15日(金)、18日(月)、20日(水)、26日(火)

◆午後1時30分開講：12日(火)、22日(金)

◆午後3時30分開講：5日(火)、19日(火)

※このほかの講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。

※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。

■問い合わせ先 (社)苫小牧地区交通安全協会 (☎0144-33-1458)

講演会 地域おこし講演会を 開催します

町商工会では、次により地域おこし講演会を開催します。地域おこしに興味のある方ならどなたでも参加できます。

■日時
11月21日(火)午後6時30分開演

■会場
総合福祉センター2階青年室

■講師
釧路公立大学教授・地域経済研究センター長 小磯修二氏

■テーマ
「産消協働と経済の活性化」
～『人』や『もの』の域内循環～

■入場料
無料(ただし、申し込みが必要です)

■問い合わせ・申し込み先
厚真町商工会
(☎27-2456)

調理師の方は 就業届出が必要です

届出

次のところで調理の業務に従事している調理師の方は、就業届出が必要です。

- ・寄宿舎、学校、病院、事業所
- ・社会福祉施設、その他多人数に飲食物を調理して供与している施設

・飲食店営業、魚介類販売業、その他製造業

この届出は、2年ごとに行うことになっており、平成18年12月31日現在の状況を平成19年1月15日までに届け出ください。

■届出用紙の配布・届出先
苫小牧地方食品衛生協会(苫小牧保健所内、苫小牧市若草町2-21、☎0144-344168)

建設廃材(H鋼管)を 売り払います

売り払い

役場では、町道橋の架け替え工事により発生した、次の建設廃材を売り払います。

入札に参加を希望する方は、役場土木課管理係にある申込書を、11月22日(水)までに提出してください。

■建設廃材(H鋼管)

- ・桁 3本×10・9m、重量3・6297t
- ・枕桁 2本×5・5m、重量0・9174t

■所在地
厚真町字豊沢879番地先

■入札参加資格
町内に居住する古物商の資格を有する方

■問い合わせ先
役場土木課管理係
(☎27-2321内線402)

募集 NHK学園では 学生などを募集します

NHK学園では、広域通信制高等学校、福祉通信教育および生涯学習通信講座の学生・受講者を募集しています。まずは、無料の案内書・願書をご請求ください。

■募集内容

・高等学校/普通科(NHKの放送を利用して3年で高校卒業資格取得)

・高等学校/選科(修得科目は高卒認定試験の受験免除)

・専攻科/社会福祉コース(介護福祉士受験資格取得・2年制)

・生涯学習通信講座(趣味から資格まで約200コース)

■募集期間

「電話のユニバーサルサービス制度」がスタートします

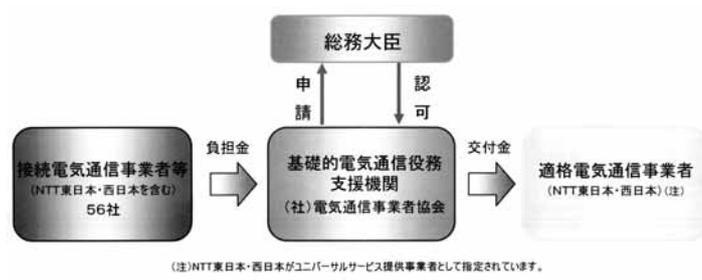
日本全国で提供されている加入電話、公衆電話、緊急電話(110番、118番、119番)の電話サービス。これらが、電気通信事業法に定められたユニバーサルサービスです。

NTT東日本・西日本が提供しているこれらのサービスは、携帯電話やIP電話の普及および電話サービスの競争の進展などに伴い通話料金が大幅に安くなりましたが、一方では、このユニバーサルサービスの提供費用が不足することになりました。

このため、NTT東日本・西日本も含め固定電話・携帯電話・PHS・IP電話などの電話会社56社が協力して費用を出し合う「ユニバーサルサービス制度」がスタートすることになります。その費用は、最終的には、皆さんがお支払いになる電話サービス料金で賄われることとなります。

制度の円滑な運営のため、ご理解とご協力をお願いします。

※118番は海の事件事故発生時の通報



■問い合わせ先
北海道総合通信局情報通信部電気通信事業課 (☎011-709-3956)

自衛官募集案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験日程
2等陸・海・空士(男子) 平成19年3・4月採用	平成19年4月1日現在18歳以上27歳未満の方	年間を通じて行なっています	12月8日(金)または12月9日(土)のいずれか1日

※試験種目 筆記(国・数・社・作文)、口述、適性検査、身体検査

■問い合わせ先 自衛隊札幌地方連絡部苫小牧出張所 (☎0144-32-3725)

・高等学校普通科・選科
平成19年2月1日～4月20日

・専攻科
平成19年2月1日～3月1日

・生涯学習通信講座
通年申し込み受け付け

■問い合わせ先
NHK学園(☎042-572-3151《代表》、0120-06881《案内書請求》)

かせや おとは
加瀬谷 音羽ちゃん
H 16・11・16 生
父— 貢 治さん
母— 順 子さん
(本 郷)

●— わが家のアイドルはこんな子です。 —●

「うたやおどりが大好きで、いつも楽しそうにうたったりおどったりしていますよ。アンパンマンや、♪タラコ〜のコマーシャルがお気に入りかな。ピンクレディのうたも好きですね」



たつざき とわ
龍崎 翔和くん
H 16・11・28 生
父— 賢 也さん
母— ひさえさん
(本 郷)

●— わが家のアイドルはこんな子です。 —●

「優しい感じの子ですね。カボチャとサツマイモの天ぷらが大好きです。最近はお兄ちゃんの自転車に興味を持っているようです。何でもお兄ちゃんと同じようにしたいようですね」



■今月の表紙

浜厚真漁港では10月5日からシシャモ漁が始まりました。4歳の双子、西館達哉くんと賢也くん兄弟は、お父さん、おじいちゃんが獲ってきたシシャモの水揚げを手伝っていました。

■今月の内容

税金が変わります	いいきふるさと図鑑
マチの家計簿	みんなの広場
コミュニティだより	まなびや
第7回健康ふれあいマラソン大会	健康情報・保健の掲示板
まちの話題	情報ひろば

2006年 11月
NO. 651

10月末日現在の人口
5,103人(前月比 + 1)
男 2,488人 / 女 2,615人
世帯数 2,014